

2015年1月31日
桑名市成年後見制度推進シンポジウム
(桑名市民会館)

成年後見制度の活用でいつまでも地域で
暮らしていくための支援について



桑名市保健福祉部介護・高齢福祉課
中央地域包括支援センター
社会福祉士 西村 健二

桑名市 ゆめ はまちゃん (ゆるキャラグランプリ2014 **三重県内第1位**)

桑名市成年後見制度推進シンポジウム

地域包括支援センターと社会福祉士の役割



六華苑（旧諸戸清六邸）

KUWANA CENTRAL COMMUNITY SUPPORT CENTER

地域包括支援センターってなんだろう

- 地域包括支援センターは、
「**高齢者の総合相談窓口**」です
- 高齢者に関する**医療、保健、福祉、介護**
などの相談を受けています
- 幅広い相談に対応するため、

- ① **保健師・看護師**
- ② **ケアマネジャー**
- ③ **社会福祉士**

などの専門職が配置されています



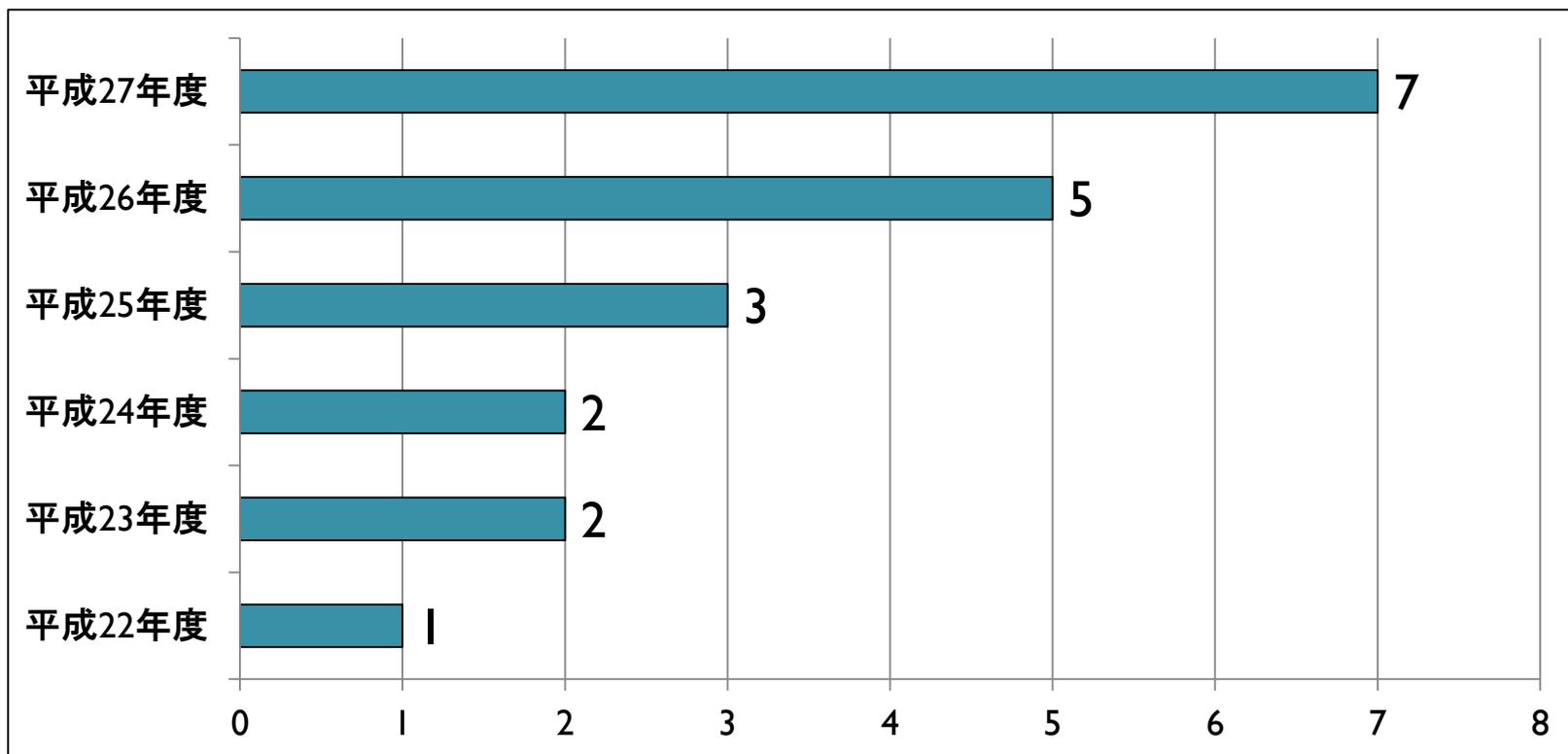
「社会福祉士」ってなんだろう

- 介護福祉士は「介護」の専門職
- 社会福祉士は「相談」の専門職



(単位：人)

○桑名市役所内の社会福祉士数の推移



平成27年1月25日現在、正規職員5人の他、県派遣職員1人・嘱託職員1人が配属されている。
平成27年度は採用予定の2人を加えたもの。

「相談」 援助技術という専門性



悩みの原因を明らかにする段階

① 相談を受ける

② じっくり話を聴く

③ 悩みの原因となっている問題を整理

明らかになった問題を解決に導く段階

④ 課題解決のための目標を決める

⑤ 目標達成のための具体策を検討する

⑥ 具体策の実施・制度や専門職へのつなぎ

⑦ 解決

桑名市の概要



- 人口 1 4 2, 8 1 5 人 (2014.9.30現在)
- 高齢者人口 3 3, 9 0 4 人
- 高齢化率 2 3. 7 4 %
- 要介護認定者数 5, 4 0 1 人
- 認定率 1 5. 9 3 %
- 手帳交付者数 (2014.3.31現在)
 - 身体障害者 (児) 4, 5 9 7 人
 - 療育 8 4 5 人
 - 精神保健福祉 1, 0 9 4 人



地域包括支援センターの職員配置



○地域包括支援センター職員配置数

(単位：人)

名称	担当地区	委託先	社会福祉士	保健師 看護師	主任介護 支援専門員	その他 (事務員・ 相談員等)	兼務 専門職	合計
中央	全域	直営	1	1	1	8	6	17
東部	精義・立教・ 城東・修徳・大成	医療 法人	3	1	1	1	—	6
西部	桑部・在良・七和・ 久米・星見ヶ丘	社会福 祉法人	1	1	1	2	—	5
南部	日進・益世・城南	医療 法人	3	1	1	1	—	6
北部東	大和・深谷・長島	社協	2	2	1	1.5 (センター 長兼務)	—	6.5
北部西	大山田・藤が丘・ 多度	社協	2	1	1	1.5 (センター 長兼務)	—	5.5
合 計			12	7	6	15	6	46

地域包括支援センターの概要

- **6か所**の地域包括支援センターがあります
- **5か所**は医療法人、社会福祉法人、社会福祉協議会へ**委託**して運営
- **小学校区ごと**に担当センターが決まっています（相談対象となる高齢者の住所が置かれている小学校区となります）
- **中央地域包括支援センター**のみは、桑名市**直営**で、担当地域を持っていません
- 中央地域包括支援センターには、**理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士**なども配置

地域包括支援センターにおける社会福祉士の役割



- ①福祉現場の仕事「困難事例の専門担当」
- 委託包括へのアドバイス・直接支援、老人福祉法（成年後見市長申立て・措置入所など）、高齢者虐待防止法関連業務などの「権利擁護事業」
- 具体的には、高齢者虐待対応、成年後見制度申立て支援、多重債務・債務整理、消費生活被害、経済的困窮、生活保護、養護者支援など
- 権利擁護は高齢者の「尊厳」を守る仕事
- ②福祉施策の仕事「地域包括ケアシステム構築のための政策立案」
- 具体的には、地域課題の把握と解決策の検討、各種事業の新規実施・運営、介護保険法改正に伴う新制度の検討など

桑名市成年後見制度推進シンポジウム

桑名市における成年後見制度の概況

東京ディズニーランドの
ウェスタンリバー鉄道と
同じ線路幅（762mm）です



日本一長いナローゲージ路線 北勢線

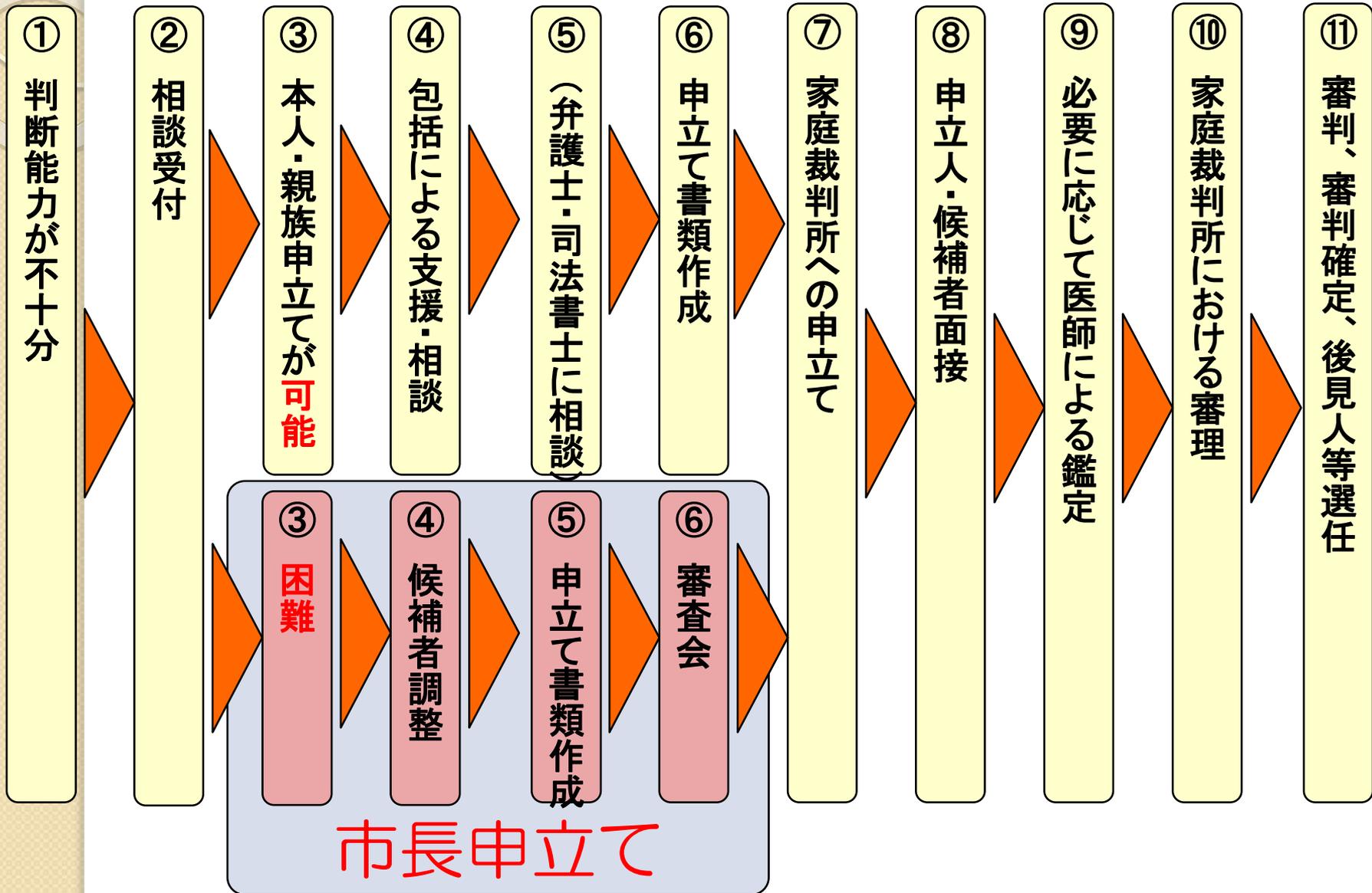
KUWANA CENTRAL COMMUNITY SUPPORT CENTER

成年後見制度の申立て



- 桑名市在住の方は、津家庭裁判所四日市支部（四日市市三栄町1-22、家事受付係059-352-7185）へ申立てを行います
- 申立てができる方
- **民法**：本人、配偶者、4親等内の親族、後見人、保佐人、補助人、未成年後見人、後見監督人、保佐監督人、補助監督人、未成年後見監督人、**検察官**
- **任意後見法**：任意後見受任者、任意後見人、任意後見監督人
- **老人福祉法**・**知的障害者福祉法**・**精神保健福祉法**：**市長村長**

成年後見制度利用の流れ



ご存知ですか？実は・・・

- 桑名市って、
「権利擁護先進地」 なんです！！
- 高齢者虐待防止・対応
- 成年後見制度の利用支援
- 経済的困窮事例などの困難事例対応
- 厚生労働省ホームページでの「法福連携」紹介
- などなど、権利擁護に一生懸命！
- **権利擁護の強みは桑名市のブランド**



桑名市の困難事例対応の強み

- 平成23年4月より三重県高齢者虐待防止チームに委員派遣
- 平成23年9月、宮城県東松島市役所へ社会福祉士災害派遣
- 平成23年7月、**国際会議（アジア・太平洋ソーシャルワーク会議）**で経済的困窮事例への対応方法に関するレポートを発表
- 平成23年12月、**三重県地域医学研究会**で経済的困窮事例への対応方法に関するレポートを発表
- 平成24年1月、**三重県公衆衛生学会**で経済的困窮事例への対応方法に関するレポートを発表
- 平成24年6月、**三重県**に高齢者虐待対応の講師派遣
- 平成24年10月、**愛知県**に経済的困窮事例対応の講師派遣
- 平成25年11月、**全国でも珍しい困難事例要因調査を実施**
- 平成26年1月、**困難事例要因調査に関する報告書発行**
- 平成26年7月、**日本社会福祉士学会**で困難事例要因調査に関するレポートを発表
- 平成27年1月、**尾鷲市**に高齢者虐待対応の講師派遣
- 高齢者虐待対応について県内他市町より相談多数



桑名市の成年後見制度の強み①

- 県内市町長申立ての約1割が桑名市
- 県内他市町から市長申立てに関する質問が多数
- 虐待事例において審判前の財産保全処分も活用
- 法テラスの民事法律扶助も活用
- 本人・親族申立てについて、地域包括支援センターが充実のサポートを実施
- 平成24年12月、『成年後見制度相談マニュアル』策定。平成26年1月、桑名市事務改善奨励表彰
- 平成26年5月、桑名市社会福祉協議会法人後見運営委員会を設置。同年11月には初めて法人後見を受任
法人後見は県内30社協中、21社協は未実施

桑名市の成年後見制度の強み②

- **桑名市発祥の「法福連携」**が全国で注目されています。
- 「法福連携」は法律専門職と福祉専門職が緊密な連携をいいます
- 平成25年1月、第1回「法福連携」研修会開催、68名参加。第2回は86名。平成27年2月12日（木）に第3回研修会開催予定。
- 平成25年9月、「法福連携」のレポートが**三重県地方自治研究集会で優秀賞受賞**
- 平成26年6月、「法福連携」に関する取り組みが厚生労働省ホームページで紹介
- 平成26年6月、法務専門職向け認知症サポーター養成講座開催
- 平成26年10月、「法福連携」のレポートが**地方自治研究全国集会で地方自治研究賞受賞（日本一です！）**
- 平成26年12月、日本経営協会で「法福連携」に関する研修会開催
- 平成26年12月、第1回桑名市「法福連携」懇談会開催。弁護士、司法書士、行政書士、土地家屋調査士、税理士などの有志が参加

桑名市における成年後見制度の概況①

○三重県内の市町長申立件数

年	県内市町長 申立件数	桑名市長 申立件数	桑名市 の割合
平成26年	—	10 件	—
平成25年	60 件	5 件	8.3%
平成24年	46 件	5 件	10.9%
平成23年	48 件	5 件	10.4%

※裁判所は「年」（1～12月）単位で集計。最高裁判所事務総局家庭局『成年後見関係事件の概況』各年度「市区町村長申立件数」より

（参考）三重県に占める桑名市の人口割合7.7%（平成26年12月1日現在）

桑名市における成年後見制度の概況②

○桑名市長申立件数（高齢者を対象としたものに限る）

年度	支援件数	市長申立て	本人・親族申立て支援
平成26年度	—	7件	—
平成25年度	23件	4件	17件
平成24年度	21件	7件	14件
平成23年度	—	5件	未集計

（平成27年1月30日現在）



桑名市における成年後見制度の概況③

○桑名市長申立ての受任者内訳（高齢者を対象としたものに限る）

年度	申立件数	候補者			
		弁護士	司法書士	社会福祉士	社会福祉協議会
平成26年度	7 件	2 件	1 件	3 件	1 件
平成25年度	4 件	—	2 件	2 件	—
平成24年度	7 件	3 件	3 件	1 件	—
平成23年度	5 件	—	3 件	2 件	—

（平成27年1月30日現在）



桑名市役所

社協法人後見
スタート！



桑名市の課題と今後の施策



- ①成年後見制度の周知を徹底する必要があります
⇒成年後見サポートセンターを設置し、積極的に普及啓発します
⇒市のふれあいトークの他、社協も出前講座実施を検討
- ②成年後見制度利用者の増加とともに、後見人等の受け手を増やす必要があります
⇒受けてとなる専門職との「法福連携」をますますの充実
⇒市民後見人養成にも取り組もうと考えています
- 桑名市は現状と今後の地域における課題を検討し、それを解決すべく積極的な施策・事業展開を行っています。
- これは、地域包括ケアシステム構築に向けた重要な取り組みのひとつです
- しかし、市民のみなさま、専門職のみなさまとの連携なくして実現はできません。「オール桑名」で取り組みましょう！

地域包括ケアシステムとは



- 地域の実情に応じて、高齢者が、可能な限り、**住み慣れた地域**でその有する能力に応じ自立した**日常生活を営む**ことができるよう、**医療、介護、介護予防、住まい**及び自立した**日常生活の支援**が包括的に確保される体制
 - (持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律第4条第4項、2013.12)
 - (地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律第2条第1項、2014.6)



- **認知症になっても安心、障害があっても大丈夫！**
- 誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくり、「**地域包括ケアシステム**」の構築を進めています。

「地域包括ケアシステム」の基本理念

高齢者の尊厳保持・自立支援

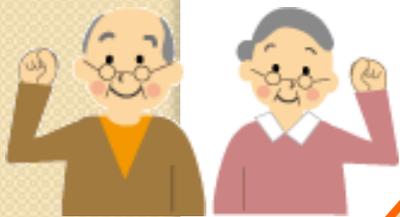
(介護保険法第1条)

セルフマネジメント(「養生」)

健康の保持増進

(介護保険法第4条第1項)

能力の維持向上



介護予防に資するサービスの提供

(介護保険法第2条第2項及び第5条第3項)

在宅生活の限界点を高めるサービスの提供

(介護保険法第2条第4項及び第5条第3項)

一般高齢者

要支援者

要介護者

在宅サービス

施設サービス

身近な地域での多様な資源の「見える化」・創出

『介護予防・日常生活支援
総合事業』
『生活支援体制整備事業』



多職種協働によるケアマネジメントの充実

『地域ケア会議』
『在宅医療・介護
連携推進事業』
『認知症総合支援事業』



施設機能の地域展開

『新しい在宅サービス』



「本物力こそ、桑名力」

桑名市では、認知症になっても、障害があっても住み慣れた地域で暮らすことのできるまちづくりを目指して「オール桑名」で取り組んでいます

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みは、桑名市の新たなブランドです

みんなで力を合わせてより良い桑名市を創りましょう



本物力こそ桑名力

伊藤徳宇市長（写真左）・田中謙一副市長（写真右）

ご清聴ありがとうございました

